



バイアス 思い込み

校長 鈴木 英 顕

さて、みなさんはどう思いますか？

ゴールデンレトリバーは、人に優しい。

警察犬に使われるシェパードは、頭が良い。

シベリアンハスキーや柴犬は自立的

といったイメージは、ある大学の研究では、遺伝情報では証明ができなかったそうです。

性格や行動の違いに犬の種類は無関係だそうです。

つまり、人間の思い込みだったということです。

大型のチワワは存在しないけれど、大型犬のような性格のチワワは存在するという事です。



様々な記事などで、「イケメン〇〇」「美人〇〇」「女版〇〇」「男版〇〇」これについては、みなさんは、どう思いますか？

では、「肌色」と言われて、みなさんはどのような色を思い浮かべますか。

かなり前の話ですが、大手コンビニエンスストアが、「はだいろ」と表記した下着を自主回収しました。

アメリカの薬品の会社が、「肌を白くするためのクリーム」の販売を中止しました。

ドイツで人気のお菓자에「外側がチョコレートで包まれているマシュマロ」があります。これが地域によっては2000年代まではNegerkuss（和訳：「黒ん坊キッス」）と呼ばれていました。

「黒人の肌の色はチョコレートみたいでかわいい」といって売っていたようです。

日本人を含む東洋人の容姿についても、欧米では今でも「アーモンドのような目」と言う人がいます。

日本でも子供たちに親しまれてきた『ちびくろサンボ』という絵本が、当事者の黒人の声によって絶版になったことがあります。

サンボの着ている服の色、肌の色、169枚もホットケーキを食べたこと。

みなさんの思いはどうですか。

そのぐらい、いいのでは・・・

いや、どうだろう・・・

その時にも、「差別の意図はないのに騒ぎ過ぎ」という日本人の意見がありました。

しかし「長年親しまれてきたこと」であっても、その絵本や遊びに出てくる当事者が「嫌な気持ちにさせられる」と声を上げたら、「差別の意図はなかった」と即反論をするのではなく、声を上げた人の意見を真摯に受け止める必要があります。

「肌色」という言葉に関してもしかりです。「肌色」という言葉について、これも「差



別の意図はない」と考える人は少なくありません。でも「肌色」という言葉を使う人が「黒人の肌」を思い浮かべていることはまれなのです。

「肌の色は一つではない」ということを自分の中で日々意識していることが大事です。

それと同時に差別全般に「敏感になる」ことも必要だと思います。

しかし、日本では人種差別に鈍感な人が少なくありません。その背景には「自身が差別されることにも鈍感」であることが関係しているような気がします。

日本人は、どこか「アジア人」や「東洋人」という言葉をひとごとのようにとらえる傾向があると感じます。アジア人や東洋人とは「日本以外のアジアの人たち」であって、日本人は例外と考える人も少なくないと思います。

「自分がアジア人であり東洋人であること」、そして「アジア人がマイノリティーである国や地域に行けば、差別の対象となること」をしっかりと受け止める必要があります。そうすれば、他人（たとえば黒人）が受ける差別にも敏感になれると思います。

もう「肌色に差別の意図はない」と軽々には言えないはずです。

人権について「知らないことは恥」「知ろうとしないことは罪」という言葉を、差別を受け続けた人から最近聞きました。

さて、いずれにしても、もっと私たちが、世界が、今以上に優しくなれるように考えることが必要ですね。

まずは、三中の中で優しさや思いやりをもっと広めましょう。

一人一人が、みんな違うのです。当たり前ですね。

今以上に、生活しやすい三中を目指しましょう。

三中の学校生活

「歴史に刻め この歌を」 合唱コンクール

10月2日（木）、町田市民ホールにて「合唱コンクール」を開催いたしました。

長い期間、準備や練習を積み重ね、どのクラスも、苦勞と努力によって当日を迎えました。

当日は、確かな音程や、ハーモニーの美しさもちろん必要でしょうけど、最後は「三中生のよさ」をここで発揮してほしいと願っていましたが、実際にその通りの合唱が繰り広げられ、「全力で取り組む」「今、何が大切な」をよく知って行動に移せる、三中生のよさが最後の感動につながりました。

また、吹奏楽部の演奏も東京都コンクールで「金賞」を受賞しただけあっての見事な演奏を披露しました。

歌う人も、演奏する人も、聴く人も、実行委員など合唱コンクールを支えてくれた人も、会場のすべての人が感動を共有できた素敵な一日になりました。

スローガンのとおり、「歴史に刻むことができた」と感じる素晴らしい合唱コンクールでした。



後期生徒会始動

10月14日（火）生徒会朝礼にて、まず旧生徒会役員の最後の挨拶として全校生徒に向けて、今までの感謝とこれからの期待を込めたお話がありました。次に、新生徒会役員と後期各委員会委員長一人一人に「認証書」を授与いたしました。続いて、新生徒会役員からは抱負と挨拶を、各委員会委員長からは「後期活動の抱負と活動計画」について話がありました。

壇上でそれぞれが、立派に話している姿に大変頼もしさを感じました。

さらに、素敵な三中をつくりましょう。



連合体育大会

10月23日（木）、町田市立陸上競技場（GION スタジアム）にて「第5回町田市中学校連合陸上体育大会」が開催されました。練習の段階から一生懸命さが伝わった三中代表。

全力で競技に取り組んでいました。

さらに印象的だったのは、応援席の応援も一生懸命でした。

どちらも三中生のよい面です。

結果はそれぞれ感じることはあったでしょう。

しかし、私は一生懸命取り組んだことに「よく頑張った」と伝えたいと思います。

代表選手は、自分をよく褒めることと、頑張れたきょうに関して、様々な方に感謝を忘れずに。よくがんばりました。



開会式前の三中応援席にて



バドミントン部

◆第7ブロック町田市バドミントン新人大会(団体戦)
10月26日(日) 女子: 予選リーグを **1位通過**。
現在Dブロックベスト8で、1日(土) 決勝トーナメント
に1回勝つと、都大会出場が決定します。



卓球部

◆町田市市民スポーツ大会(卓球競技)
10月13日(日) 会場: 総合体育館
男子シングルス O.S.さん **ベスト8**

◆町田市中学校新人卓球大会
10月19日(日) 会場: 町田第二中学校
男子シングルス O.S.さん **第3位**
Y.Y.さん **第5位**



吹奏楽部

◆第43回こどもの国吹奏楽コンテスト
10月19日(日) 会場: こどもの国 平成記念館
曲名 アトラス ～夢への地図～ 福島弘和 作曲

◆ レシピコンテスト

2年 I.H.さん

最優秀賞



剣道

◆町田市中学校秋季剣道大会
9月21(日) 会場: 町田第二中学校
女子個人 I.R.さん **第3位**

◆ 薬物乱用防止ポスター

東京都薬物乱用防止推進町田地区協議会
標語部門 2年 I.H.さん **佳作**
標語部門 2年 K.N.さん **佳作**



連合体育大会入賞者

3年男子走り幅跳び	K.Y.さん	5.00m	4位入賞
3年女子走り幅跳び	G.M.さん	4.11m	5位入賞
3年男子100m	H.R.さん	12.50	6位入賞
1、2年女子800m	T.Y.さん	2分46	6位入賞
3年女子800m	N.M.さん	2分54	7位入賞
3年女子100m	Y.M.さん	15.50	8位入賞



バスケットボール部

◆72地区町田市中学校バスケットボール新人大会
10月19日(土) 会場: 堺中 三中75-43和光中
10月26日(日) 会場: 小山中 三中44-49薬師中
11月9日(土) 会場: 南中 町田二中と対戦

11月のおもな予定



11月3日(月) **文化の日**
11月4日(火) 常任委員会
11月5日(水) 市立中学校教員研修会⑤校時カット
11月6日(木) 中央委員会
復習確認テスト(3年生)
11月7日(金) 連合音楽会(3年D組参加)

11月10日(月) 生徒会朝礼、安全指導
11月12日(水) 期末考査(～14日)
11月17日(月) 全校朝礼
11月20日(木) 避難訓練
11月23日(月) スピーキングテスト(3年)
11月26日(水) 学校運営協議会